



特集 渡辺英次市長 所信表明
～2期目の方針と政策～

若い世代が大活躍！		6p
みんなで取り組もうゼロカーボン		7p
士別市功労章・社会貢献賞受賞者		14p

「覚悟をもって、未来を拓く」

渡辺英次 市長 2期目所信表明

市民の皆さまのあたたかいご支援により、市長として引き続き市政を担わせていただくことになりました。心から感謝を申し上げるとともに、改めて身が引き締まる思いです。

1期目の4年間はまさに激動の時代で、多くの変化と挑戦が続きました。世界中で猛威を振るった新型コロナウイルス感染症や、ロシアのウクライナ侵攻によって起きた燃料価格の高騰は、私たちの日常生活を大きく変え、家庭や地域経済に大きな影響を与えました。

この厳しい情勢の中、市民や事業者の声を受け止め、国や道の支援策を最大限に活用しつつ、迅速な対応に努めてきたところです。

2期目も皆さまとの対話を大切にし、やるべきことを実直に推進していくことを誓うとともに、すべての市民が「土別に住んでよかった」と心から思える、温かさや活気に満ちたまちとなるよう、全力で尽くしていく所存です。



市政運営の基本的な考え方



1期目で掲げた市政運営の基本姿勢を、更にブラッシュアップして継続し、8つの柱と43項目の政策の実現に向けて取り組みをすすめます。

2050年の人口推計を考慮し、実行中の全事業を対象に事業規模やサービスの最適化に向けた検証を行います。

また、今年度で終了する「行財政運営戦略」「財政健全化実行計画」に代わり、新たな「行財政運営方針」を策定します。

市民に信頼される市役所であり続けるため、市民の視点に立った対応を常に心がけ、市民に優しい市役所をめざします。

あわせて、職員が主体性と責任感をもって業務に取り組めるよう、働きやすい職場環境づくりをすすめ「元気な市役所」をつくります。

2期目 8つの基本的視点

I 市内経済の活性化・財政政策

労働人口の減少や地域経済の縮小に対応するため、地域の魅力を掘り起こし、地域内外からの人材・資金の確保に努めます。また、中心市街地のにぎわい創出や、地場産品の振興で地域経済の活性化をめざします。

■市内経済の好循環化

道の駅を拠点に、年間をとおした地産地消の取り組みを実施し、市内での消費を促します。

■事業承継へのサポート

国や道の機関などと連携しながら、後継者対策に関する支援体制の強化および周知に努めます。

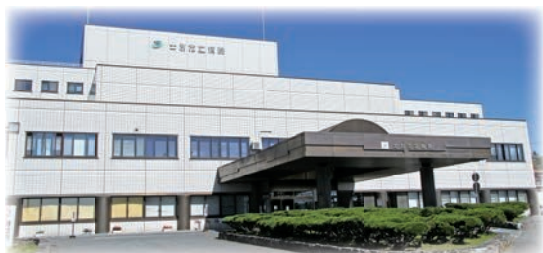
■ふるさと納税の強化

財源確保と地場産業の振興を図るため、特産品の魅力発信を強化します。また、トップセールスによる企業訪問などで「企業版ふるさと納税」の拡大に努めます。

■市内事業者による新商品開発などへの支援

■国・道との密接な連携

■循環型経済の推進



III 農林畜産業の支援・特産品開発

豊かで魅力ある農村をめざし、策定中の「第5次士別市農業・農村活性化計画」に沿って農業振興をすすめます。また、健全な森林資源の維持造成をすすめ、森林の保全などに努めます。

■農家戸数減少の抑制

地域おこし協力隊などの活用や地区受入農家協議会との連携を図り、担い手の確保・育成をすすめます。

■森林資源の保全と充実

森林の適切な管理などにより、森林の持つ多面的機能の発揮や計画的な伐採と植林等による循環など、市有林の健全育成や森林資源の充実をめざします。

■農業生産基盤整備の強化

■持続可能な農業基盤の確立

■特産品開発・付加価値向上の促進



II 安心できる医療・介護の体制強化

すこやかに安心して住み続けられるまちづくりをめざし、地域医療を守り、必要な介護サービス提供体制を確保するための施策を充実・強化します。

■市立病院の今後

老朽化がすすむ士別市立病院は、今後のあり方と整備方針を総合的に判断し決定します。

■「エンド・オブ・ライフケア」の体制づくり

患者の意思を尊重し、人生の最終段階を穏やかに過ごすための医療を提供する体制の整備に努めます。

■医療DXの推進

画像管理システムを活用した情報共有、AIによる診療支援、オンライン診療の拡充などに努めます。

■医療介護連携ネットワークの活用

■介護人材確保対策の検証と推進



IV 学校の魅力化・教育の充実

私立高校授業料の実質無償化による影響を考慮しつつ、引き続き高校魅力化の取り組みを推進します。また、社会教育では、生涯学習をととして市民に根差したウェルビーイングの維持・向上をめざします。

■学力の向上

資格取得などにかかる費用助成の充実や、外部講師派遣への補助など、学習環境の充実を図ります。

■部活動の地域展開

児童生徒スポーツ・文化活動地域展開検討協議会での協議をすすめ、休日での部活動の地域展開をすすめます。

■郷土愛あふれる教育

「ふるさと教育」や「キャリア教育」などに取り組み、ふるさとへの愛着や誇りを育む環境づくりをすすめます。

■特色を生かした魅力ある高校づくり

■児童生徒によりよい環境整備



VI まちの魅力強化・合宿の聖地へ

関係人口の拡大による、魅力あるまちづくりを推進します。特に、スポーツ合宿の経験や知恵を生かした合宿の聖地づくりをすすめ、地域の「稼ぐ力」へとつなげます。

■民間連携によるまちづくり推進

多様化する現代社会を踏まえ、移住定住促進交流協議会Mazaru（まざる）などの民間団体、市民、企業などと連携し、共創によるまちづくりをすすめます。

■老朽施設への対応

建築50年が経過した総合体育館は、市民の意見を聞きながら建替に向けた協議に着手します。また、老朽化する施設の改修など必要となる合宿環境整備をすすめ、合宿者数の拡大を図ります。

■合宿閑散期への対応

■イベントをととしたまちの魅力発信強化



V だれもが住みよいまちづくり

だれもが住みよいと思えるまちづくりに向け、子どもが通年で遊べる施設や医療費無償化の拡大などに努めます。また「健康・スポーツ都市宣言」を踏まえた市民の健康増進とスポーツ振興を図り、健康年齢の向上につなげます。

■子育て環境の充実

季節や天候を気にせず、年間を通して「のびのび遊べる屋内施設」を整備します。また、医療費無償化を高校生年代まで拡大します。

■スポーツに親しむ環境づくり

多くの市民がスポーツに親しみ、楽しみながら継続できるよう、スポーツ協会などと連携し、施設の紹介や保健指導、各種イベントの開催に取り組みます。

■持続可能な公共交通の構築

■妊娠期から子育て期の切れ目ない支援

■高齢者・障がい者福祉の充実



VII 移住・人口減少対策と企業誘致

人口減少を抑制するため、民間との連携を図りながら移住・定住対策に取り組みます。あわせて、未婚の方を対象とした出会いの場を創出し、交流する機会を設けます。

また、新たな企業の誘致に向けて本市の情報を広く公開し、積極的な誘致活動を展開します。

■地域おこし協力隊の定住促進

市内で起業をめざす方などを対象に、地域おこし協力隊制度を積極的に活用していくとともに、任期満了後の定住率向上を図るため、隊員同士の連携や相談体制の充実に努めます。

■グリーンパートナー推進事業の見直し・強化

出会いを求めている人ならだれでも参加できる新たなイベントを、協力隊などと連携して構築します。

■企業誘致の強化

あらゆるジャンルの業種を対象とし、本市の特色を前面に出したトップセールスに取り組みます。また、現在の立地企業との連携も強化します。

■関係人口拡大に向けた対応

■起業フォローアップ・経営支援事業の拡大



VIII 環境対策とインフラ整備

面積の74%が森林であるまちの特性を生かし、省エネと吸収源対策に注力します。また、老朽化がすすむインフラ施設は、各長寿命化計画や整備計画にもとづき効率的に点検や修理などの整備を行います。

■自然環境とエネルギー施設の調和

「士別市の自然環境等と再生可能エネルギー発電事業との調和に関する条例」にもとづき、該当施設を設置する際は住民生活への配慮などを求めています。

■災害に強いまちづくり

市民と地域、行政が一体となった防災体制を確立し、災害に強い安全・安心なまちづくりをめざします。

■未来へつながらる公共施設運営

公共施設は「何を守り、何を見直すか」を見極め、市民と情報共有し、将来世代に大きな負担を残さないよう議論を深めながら最適化をすすめます。

■公園灯・街路灯のLED化推進

■計画的・効率的な道路・橋梁補修

■2050ゼロカーボンシティ実現に向けた意識醸成

むすびに

2期目においても、市民が望み、市民に寄り添う市政運営を行い、市民が豊かにいつまでも安心して暮らせるまちを、本市に関わるすべての皆さまとともにつくります。

どのような未来が訪れるかは、現代の私たち自身の行動次第であるということ肝に銘じて、的確に課題の要因をとらえ、戦略的に政策を展開していくことで、社会の新たな景色をつくりあげていく所存です。

この愛する「ふるさと士別」を次代に引き継いでいくため「覚悟を持って、未来を拓く」その先陣を切り、全力で市政の舵取りをしまいにします。

所信表明の全文は
市HPをご確認ください



Congratulation!

若い世代が大活躍!

士別の子どもたちが、さまざまな分野で活躍しており、その実績を紹介します。

ウェイトリフティング



▲鳥取県米子市で開催されたインターハイで、士別翔雲高校ウェイトリフティング部の中遥陽さん、石川英虎さんがそれぞれの階級で優勝したほか、初の団体優勝を達成しました。

野球



▲士別翔雲高校野球部が、エスコンフィールドで行われた北北海道大会でベスト4入りを果たしました。



▲士別・士別南・下川・智恵文・風連中学校合同チームが、佐賀県武雄市で行われた全国中学校軟式野球大会に出場しました。

スピーチ



▲士別翔雲高校国際局の庄司明玲さん(3年)が、東京都で開催された全国商業高等学校英語スピーチコンテスト・レシテーションの部で優勝しました。

新聞局



▲士別翔雲高校新聞局が、香川県善通寺市で開催された全国高等学校総合文化祭に出場しました。

卓球



▲士別東高校女子卓球部が、東京都で開催された全国高等学校定時制通信制体育大会・団体の部に出場しました。

レスリング



▲士別小学校の井上結さん、井上愛さん、士別南小学校の菊地りのんさんが、東京都で開催された全国少年少女レスリング選手権大会に出場し、いずれも3位に入賞しました。

チアリーディング



▲士別の子どもたちも多く所属している、絵本のりけんぶちジュニアチアリーディングクラブが、東京都で開催されたチアリーディング日本選手権大会に出場しました。

トランポリン



▲士別中学校の湊谷幸歩さんが、滋賀県大津市で開催された国民スポーツ大会トランポリン競技に出場し7位に入賞しました。



▲士別翔雲高校の谷地彪吾さんが、愛媛県宇和島市で開催された全国高等学校トランポリン競技選手権大会に出場しました。

パワーリフティング



▲士別出身の川上航季さん(室蘭工業大学)が、トルコ・イスタンブールで開催されたパワーリフティング世界学生カップに出場し、74kg級でベンチプレスの世界学生記録を更新しました。

みんなで取り組もう



市は、令和6年に「2050年ゼロカーボンシティ」を表明しており、2050年までに脱炭素社会の実現をめざしています。

今回は、だれでもできるゼロカーボンの取り組みなどを紹介します。

企画課まちづくり推進係 ☎ (26) 7790

都市環境課管理係 ☎ (26) 7796



ゼロカーボンって
何だろう?

日常生活や経済活動で排出される二酸化炭素などの温室効果ガスを減らし、森林による吸収分などと相殺して実質的な排出量をゼロにすることです。

カーボンニュートラルとも呼ばれます。



わたしたちに
できることは?

☑省エネ

- ▶ 暖房・冷房の設定温度を調整する
(暖房20度、冷房28度がめやす)
- ▶ 使わない照明は消す、使わない家電のコンセントは抜く
- ▶ 冷蔵庫に物を詰め込まない、洗濯はまとめて行う

☑節水

- ▶ シャワー時間を短くする、お風呂の残り湯を洗濯に利用する

☑食品ロス削減

- ▶ 食べ残しを減らし、必要な分だけ食品を購入する
- ▶ 冷蔵庫を整理整頓し、賞味・消費期限切れを防ぐ

☑ごみ減量

- ▶ マイバックやマイボトルを使用する
- ▶ ゴミの分別を徹底し、資源ごみを適切にリサイクル

☑二酸化炭素の削減・吸収

- ▶ 公共交通機関や自転車を利用する



取り組まないと
今後どうなるの?

排出CO₂が増加を続けると、
右のような影響が考えられます

①地球温暖化の進行

(熱波・豪雨・洪水などの被害が発生)

②食糧問題や生物多様性の損失

(気温や海面の上昇、生態系の変化など)

③食糧供給の不安定や食糧危機の発生

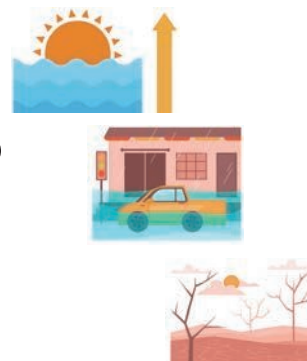
(異常気象による農作物の被害など)

④気候変動による健康被害の発生

(熱中症の増加、感染症の拡大など)

⑤経済的な損失の拡大

(自然災害の被害やインフラの崩壊など)



環境を守ることや、社会を維持・発展させるために必要で、
一人ひとりの意識と行動で変わります

地域おこし協力隊は、都市部の人々が地方に移住し、地域の活性化などをめざして活動する制度です。本市では、現在9人の隊員が在籍しています。まちの魅力発信や課題解決に取り組み、自身の夢や目標をかなえるため活動しています。

この連載では、本市の協力隊がつくるネットワーク組織「OKOSHIBETSU」が、noteで発行している広報を一部紹介します。

全文はnoteで読むことができます。



隊員インタビュー

●吉田 賢人 さん (地域振興)

▶ 研究心が高じて土別へ

出身は旭川市ですが、両親が土別出身でした。このようなつながりから、大学時代の研究では、土別の野球チームである「KAMIKAWA・土別サムライブレイズ」の観客を増やす取り組みをテーマにしました。研究で何度も土別を訪れるうちに、地域おこし協力隊制度を活用したスタッフ募集に興味を持ち、大学卒業後に協力隊員として土別に移住しました。最初は、何をすればいいかわからず手探りでしたが、いろいろなことができるようになっていく過程は楽しいです。

▶ ブレイズに見たスポーツの可能性

活動は、チームの試合や練習への同行、会場の手配、SNSの運用、ホームゲームの企画運営など多岐にわたります。そのなかでファンとふれあうことで、今やっていることが誰かの生きがいになっていると感じています。

また、地域を盛り上げるコンテンツとして、スポーツに大きな可能性を感じています。チームを応援することが住民の活力になり、人と人をつなぐ場所としての機能も果たせると考えています。



▲選手と交流する吉田さん (左から2人目)



▲イベント時は屋台で特産品を提供

●吉田 和博 さん (観光振興)

▶ 道の駅からのアプローチで一念発起

土別に来る前は、紋別市職員として勤務しており、ふるさと納税を担当していました。土別に来たきっかけは、アルpensスキーを通じて知り合った、道の駅の井出俊博社長からの声かけでした。道の駅で働かないかと誘われ、自分の過去の経験を生かせる仕事だと思い、覚悟を決めて土別に移住しました。

▶ 土別は返礼品の宝庫

土別は、ふるさと納税に出す商品に困りません。農産物はどれもとても美味しいし、お米やビート、トマト、小麦などたくさんあります。大切なことは、情報発信や返礼品の種類を増やすために多くの人とつながることであったり、サイトを見やすく作ることなど、地道な作業の積み重ねです。

5億円の寄付金額が今後の目標です。それを、毎年達成できるようにしていきたいです。

イベントカレンダー

11月

子育て支援センターゆら ☎(26)7202

日程	時間	行事名
4(火)	9:30~11:30	赤ちゃんDAY～体操編～ (対象者には案内配付・要予約)
8(土)	10:00~11:00	パパ座談会
15(土)	9:30~11:30	・お父さんDAY ・マタニティDAY(10:00~11:30)
21(金)	9:30~11:30	赤ちゃんDAY～ミニ講話編～ (対象者には案内配付・要予約)
26(水)	10:00~11:30	わくわくDAY※保健福祉センター (対象者には案内配付・要予約)



いきいき健康センター ☎(26)7778

上段(白)が午前、下段(緑)が午後のプログラムです。
水曜はあさひサンライズホールでも行います。

▼いきいきサロン

事前申込不要

午前▶10時～11時30分

午後▶1時15分～2時45分

(朝日は10時30分～正午)

日	月	火	水	木	金	土
		《お願い》 いきいきサロン参加者は、開始5分 前までにお越しください。				1 ぬりえ 脳トレ
2 日曜キッズルーム	3 休館	4 健康麻雀 健康麻雀	5 ちぎり絵 フェルトの松ぼっくり	6 軽スポーツ・レク ぬりえ	7 脳トレ 折り紙あそび	8 はぎれのコードホルダー フリープログラム
9 日曜キッズルーム	10 休館	11 健康麻雀 健康麻雀	12 軽スポーツ・レク 折り紙あそび	13 切り絵 脳トレ	14 ぬりえ 落ち葉のアート壁飾り	15 折り紙あそび 軽スポーツ・レク
16 日曜キッズルーム	17 休館	18 健康麻雀 健康麻雀	19 脳トレ ぬりえ	20 ミニ掛け軸 折り紙あそび	21 軽スポーツ・レク ちぎり絵	22 いきいきサロン 休
23 / 30 日曜キッズルーム	24 休館	25 健康麻雀 健康麻雀	26 猫の洗濯ばさみ フリープログラム	27 書写 軽スポーツ・レク	28 折り紙あそび 脳トレ	29 切り絵 紙の小物入れ

※このほか、「カフェつながり」を1日、8日、15日(土)午前9時30分～11時30分に(8日は相談)、「さんあいクラブ」を29日(土)午前10時～11時30分に開催しています。

※日曜キッズルームの開設時間は、午前10時～午後4時です。

▼市民サロン

※申込不要

サロン名	時間	開催日
ふまねっとサロン	午後1時30分～3時	水曜日▶ 5、12、19、26日
囲碁サロン	午前10時～正午	土曜日▶ 1、8、15、22、29日
パッチワークサロン	午前10時～午後3時	土曜日▶ 1、8、15、22、29日
切り絵サロン	午前9時30分～11時30分	木曜日▶ 13、27日



No.
67

の**情報**

ごみ ステーション！

問環境センター ☎ (23) 0022

ごみの持込みは、余裕をもって計画的に！

秋から冬にかけては、粗大ごみの収集申込や直接搬入ごみが多くなります。余裕を持って正しく分別し、計画的に出しましょう。

粗大ごみ受入のため 臨時開場します

11月9日(日)午前9時から11時30分まで、環境センターを臨時開場します。

持込めるごみは、**家庭系粗大ごみ**のみで有料です。

※一般ごみ・資源ごみ・生ごみ・事業系ごみは持込めません。

※料金の支払いは「スマホ決済アプリ」が利用できます。



ラベルは はがさないで

ペットボトルのラベルは、はがさないで出してください。

ラベルがないと、調味料などの容器と区別がなくなり、リサイクル業務に支障が生じますので、ご協力をお願いします。



今年最後の 剪定枝収集です

▼11月12日(水)↓朝日

▼11月13日(木)↓土別市街・温根別・西土別・字田・南土別・武徳・下土別・北町

▼11月14日(金)↓上土別・多寄・中土別・川西

〈剪定枝の出し方〉

▼太さ20センチ未満、長さ60センチ未満に切りそろえ、ひもで束ねてください。

▼針金や番線などの硬いものではないでください。

▼一度に出せる量は5束までです。

▼葉がついていても収集します。

※収集日以降に剪定枝が出た場合は、直接環境センターへ持込み願います。



小動物の 死骸について

小動物の死骸(カラスやリス、タヌキなどの野生動物)を持込むときは、死骸を透明か半透明の袋に入れ、係員の指示に従って、環境センターの冷凍庫へ入れてください。

※ペットの死骸は、受入れできませんので、ペット斎場などにご相談ください。



直接持込むときは 安全運転で

環境センターへごみを持込まれる際に、構内でスピードを出して車を運転する方がいます。

構内は、大型重機や収集車が常に入出入りしているほか、冬期間は路面が凍結するため、スピードの出しすぎは事故の原因となり大変危険です。

係員の指示に従って「徐行」し、周辺の安全確認を十分行って走行してください。また、構内は「一方通行」ですので、逆走はしないでください。

士別市立病院 受診案内

問士別市立病院 ☎ (23) 2 1 6 6

11月

再来機【午前診療】午前7時45分～10時59分（小児科は午前11時30分まで）
受付時間【午後診療】午前11時～午後3時（小児科は午後4時まで）

※初めて受診する方は、初診窓口で受付してください。（午前8時45分から）

■上段（色付き）は午前、下段（白）は午後 ※患者数により、診療できない場合や午後診療になる場合があります。

※事前採血の受付時間は、午後1時～3時です。

※電話での診察予約変更は、午後2時～4時です。

※HPVワクチン接種のみ、午後4時までの予約が可能となりました。

診療科		月	火	水	木	金	留意事項
内科	一般	○ —	○ —	○ —	○ —	○ —	神経内科は予約診療です。
	循環器	今月の診療日は、5・7・10・14・17・20・25日です。					17日はペースメーカー外来です。 （予約診療）
	消化器	○ —	○ —	○ —	○ —	○ —	
精神神経科		○ ○	※ —	○ ○	— —	○ ○	受付は、午後1時30分までです。（予約診療） ※火曜日の診療日は18日（午前のみ）です。
小児科		○ ○	○ ○	○ ※	○ ○	○ ○	※10月から水曜日の診療体制を変更しています。 →第1・3・5（午後）予防接種のみ（予約制）、第2・4（午後）通常診療
外科		○ —	○ —	○ —	— —	○ —	水・木曜日はストーマ外来を実施します。（予約診療）
整形外科		○ —	○ —	○ —	○ —	○ —	
皮膚科		○ ○	— —	○ ○	— —	— —	混雑状況により、次回以降の受診をお願いする場合があります。（緊急の場合を除く）
泌尿器科		— —	— —	— —	○ —	— —	混雑状況により、次回以降の受診をお願いする場合があります。（緊急の場合を除く）
婦人科		○ ○	○ ○	— —	— —	— —	予防接種・産後1カ月健診は予約が必要です。
眼科		○ ○	— —	— —	— —	○ ○	
麻酔科		○ —	— —	— —	○ —	— —	

日曜・祝日当番医

2日	船津医院 ☎ (23) 2 6 7 4
9日	しべつ眼科 ☎ (22) 1 0 0 0
16日	しべつ内科クリニック ☎ (23) 2 5 2 5
24日	道北クリニック ☎ (23) 1 1 1 1
30日	船津医院 ☎ (23) 2 6 7 4

※上記のほか、2・3・9・16・23・24・30日は市立病院です。

小児の予防接種

くわしくは、各医院まで問い合わせください。

接種場所	接種日	問合せ
船津医院	木曜日	(23) 2674
上士別医院	月・火・木・金曜日	(24) 2250
市立病院	水曜日	(23) 2166
多寄医院	火・木・土曜日	(26) 2106
あさひクリニック	月～金曜日	(28) 3333
士別内科クリニック	月～金曜日	(23) 2525
道北クリニック	月～金曜日	(23) 1111



Positiveな高校生活を!

Highschool Voices

16

士別市内には現在、士別翔雲高校と士別東高校があり、市内学生のおもな進学先となっています。

勉強、部活、課外活動…ポジティブに活動する高校生たちの声を、写真とともに紹介します。

● 商店街ラリーで、まちを知ろう

実施日：9月20日(土)

● 「ぐるっと商店街わくわくラリー」は どのような取り組み?

まちなかに活気を生み出すため、士別の道の駅と中心商店街振興組合、士別翔雲高校が協力して行うウォークラリーです。道の駅を中心に、市街地のお店を歩いて回ってスタンプを押していく内容で、翔雲高校からは総合ビジネス科の1年生が運営に参加しました。

私たちは、ウォークラリーの行程を考えたり、案内用の地図やポスターを制作しました。当日は、道の駅で参加者の受付をしたり、天サイダーの販売なども行いました。

この日は天気も良く、多くの人に来ていただきました。

横山 ^{ゆうしん} 優心 さん(士別翔雲高校1年)



● この取り組みのよいところは?

この地域で働いている人と知り合えることと、まちをもっと知るための大切な機会であることだと思います。

いまの翔雲高校には、市外から来ている生徒が1割ほどいます。そういった生徒が、士別を知る機会になっています。

また、多くの人と協力して取り組むことで、ほかの生徒との仲を深められたこともよかったです。

● 取り組みで感じたことは?

ずっと士別で暮らしているため、元々まちなかにはよく行く方です。市内のおもちゃ屋でおもちゃを買ってもらった思い出もありますし、よく行く文具店やお気に入りの定食屋もあります。

地域に活気がないとよく聞きますが、今回一緒に取り組んだ商店街の人たちはみんな元気で、ウォークラリーにも多くの人に参加してもらい、少しでも活気を取り戻せたかなと思います。

今回参加いただいたお店のなかには、私が行ったことがないお店もあり、自分でも見て回りたいです。



▲参加者の受付などを担当した



▲商店街ラリーの様子

まちづくり懇談会 開催のお知らせ

市では、2050年を見据えて「第2次士別市まちづくり総合計画」を策定しています。策定にあたり、市民と行政で「まちづくりの方向性」や「今後必要な行政サービス」などの意見交換を行います。ぜひご参加ください。

☎企画課まちづくり推進係 ☎(26) 7 7 9 0

☑不要 ☑市民

☑①士別市まちづくり総合計画について

基本構想や基本計画を説明します。

☑②持続可能なまちづくりに向けて

事業の見直しや公共施設の最適化の必要性と統廃合・休止予定施設などの考え方や方向性を説明します。

日 程	時 間	会 場
11月17日(月)	午後6時～	あさひサンライズホール
11月18日(火)	午後1時30分～	温根別出張所
	午後6時～	市民文化センター
11月19日(水)	午後1時30分～	上士別構造改善センター
	午後6時～	多寄研修センター



令和7年度 士別市文化賞 授賞者が決定しました

市では、士別市文化賞条例にもとづき、文化の発展に大きく貢献された個人や団体を表彰しています。表彰式は10月31日(金)に行いました。

☎企画課秘書創生係 ☎(26) 7 8 1 4

安川 登志男(やすかわ としお)さん



市職員として勤務するかたわら、昭和50年に「士別市民劇場」を創立。以降、数々のプロ演劇公演の招へいや演劇公演を実施しました。

また、構成舞台や市民参加劇、朗読活動など現在も幅広い分野で活動し、平成15年には市民参加ミュージカルの脚本・構成・演出を担当するなど、長年にわたり文化・教育活動をとおして地域に貢献してきました。

平成20年から約10年間は、士別市教育委員会教育長として教育行政の推進に尽力されました。現在、一般社団法人舞藝舎理事として地域の文化活動の振興に寄与しており、本市の文化振興に尽くした功績が高く評価されています。



▲8月に実施した群読劇に参加する安川さん(中央)

令和7年度 士別市功労章・社会貢献賞 受章(賞)者が決定しました

士別市功労章は、それぞれの分野で市の発展に長年寄与された市民をたたえるものです。また、特に大きな社会貢献をされた方に、社会貢献賞をお贈りします。

問企画課秘書創生係 ☎ (26) 7814

士別市功労章



自治功労

●中峰 寿彰 さん

対象職 士別市職員・
士別市教育長

年数 36年



自治功労

●寺島 栄一 さん

対象職 士別市行財政
改革懇談会委員

年数 21年9カ月



産業功労

●保科 隆志 さん

対象職 士別市農業委
員

年数 12年



産業功労

●遠藤 英俊 さん

対象職 士別市農業委
員

年数 18年



産業功労

●沼舘 初男 さん

対象職 士別市農業委
員

年数 15年



産業功労

●湯浅 悦子 さん

対象職 士別市農業委
員

年数 12年



社会福祉功労

●工藤 壽 さん

対象職 士別市民生委
員児童委員

年数 20年8カ月



社会福祉功労

●岡田 雅俊 さん

対象職 士別市民生委
員児童委員

年数 18年



社会福祉功労

●石橋 豊美 さん

対象職 士別市民生委
員児童委員

年数 15年



社会福祉功労

●前川 弘美 さん

対象職 士別市民生委
員児童委員

年数 15年



教育文化功労

●坂野 虎溪 さん

対象職 学校法人坂野学
園瑞祥幼稚園理事長

年数 43年1カ月



消防功労

●村上 邦彦 さん

対象職 士別市消防団
員・分団長

年数 33年6カ月

社会貢献賞

貢献活動

●株式会社道北舗道

代表取締役社長 沼田 浩光 さん
士別南中学校の除排雪作業、市道東大通舗装補修工
事など

●ボランティア活動

●佐藤 良雄 さん

自治会活動への従事、通学路の見守り活動、花いっば
い運動、一斉清掃への参加など

栄誉

●士別翔雲高校ウエイトリフティング部

令和7年度インターハイで初の団体優勝

●石川 英虎 さん(士別翔雲高校)

令和7年度インターハイ73kg 級で優勝

●中 遥陽 さん(士別翔雲高校)

令和7年度インターハイ81kg 級で優勝

●庄司 明玲 さん(士別翔雲高校)

第42回全国商業高等学校英語スピーチコンテスト・レ
シテーション部門で最優秀賞(文部科学大臣賞)を受賞

お知らせ

Information



日時 会場
内容 対象
定員 料金
申込
問い合わせ
HP ホームページ



市民が、情報発信できる場として提供しています。
イベント告知や会員募集など、さまざまな形でご利用ください。
しべつのお気に入りの写真も募集中！

イベントや募集情報を掲載しませんか？



▲投稿はこちら

「ねんきんネット」を活用しよう

利用には登録が必要で、日本年金機構HPから登録できます。

おもな機能

- ▶ 24時間最新の年金記録が確認できます。
- ▶ 年金見込額が試算できます。
- ▶ 「ねんきん定期便」や、年金の支払いに関する「年金振込通知書」などが確認できます。

☎ねんきんネット等専用ダイヤル
☎0570(058)555

11月は「ねんきん月間」 11月30日は「ねんきんの日」

日本年金機構では、毎年11月を「ねんきん月間」、11(いい)月30(みらい)日を「年金の日」と定めています。

この機会に「ねんきん定期便」や「ねんきんネット」を利用して、未来の生活設計を改めて考えてみませんか。

☎市民課医療年金係☎(26)7703

税・保険・年金



令和8年度から 農業者特別納期を廃止

現在、固定資産税、市道民税、国民健康保険税に「農業者特別納期(農業納期)」を適用している方は、令和8年度から通常納期に変更します。

くわしくは、納税通知書に同封しているチラシや、市HPをご確認ください。

☎税務課納税係☎(26)7718

事業者の皆さまへ

☎税務課市民税係☎(26)7720

■給与支払報告書の提出は 令和8年2月2日(月)まで

従業員の給与支払報告書(令和7年分)の作成や提出は、市町村・税務署へ一括送信が可能なエルタックスが便利です。くわしくは、市HPをご確認ください。

▶従業員の住民税は原則特別徴収

普通徴収の場合は、仕切紙と個人別明細書の摘要欄に理由の記載を忘れずに。

▶青色事業専従者も提出しましょう

事業主が確定申告をしても、給与支払報告書の提出が必要です。

▶従業員の特別徴収税額通知も電子化

エルタックスでの給与支払報告書提出時に「希望する受取方法」から選択できます。

▶困ったときは国税庁HPへ

年末調整の方法が分かる動画やQ&Aの確認、A | 税務職員「ふたば」への相談などができます。

■エルタックスの相談を受付中

市では、エルタックスでできることや使い方などの相談を随時受け付けています。まずは税務課に問い合わせください。

▶利用者登録、給与支払報告書の作成など

→市民税係☎(26)7720

▶償却資産の申告

→資産税係☎(26)7723

▶共通納税

→納税係☎(26)7718

くわしい機能紹介やQ&Aなどは、エルタックスHPや市HPをご確認ください。



エルタックス
問い合わせ
HP



市HP



12月1日(月)は

「固定資産税(第4期)・国保税(第4期)」

の納期限です

失業や病気などにより、納期限までに納付することが困難な方は、納税の猶予制度がありますので必ず市税務課納税係に相談してください。

☎税務課納税係 ☎ (26) 7 7 1 8



教育・子育て



令和8年度 幼稚園児募集

市内の私立幼稚園(土別・瑞祥・カトリック土別)では、令和8年度の入園児を募集しています。

☎▶5歳児(令和2年4月2日～令和3年4月1日生まれ)

▶4歳児(令和3年4月2日～令和4年4月1日生まれ)

▶3歳児(令和4年4月2日～令和5年4月1日生まれ)

※満3歳児は、誕生日を迎えてから入園可能です。各園に相談ください。

☎願書各幼稚園で配付・受付しています。配付は11月17日(月)から、受付は12月1日(月)からです。

※定員になり次第締め切ります。

☎願書に必要事項を記入し、各幼稚園に提出してください。なお、規則書(手数料300円)が必要です。※私立幼稚園では、バス通園、預かり保育(延長保育)や子育て相談なども行っています。

☎▶土別幼稚園(大通西4丁目) ☎ (23) 2766

▶瑞祥幼稚園(大通東10丁目) ☎ (23) 2729

▶認定こども園カトリック土別幼稚園(東3条1丁目) ☎ (22) 3502

▶こども・子育て応援課子育て支援係 ☎ (26) 7759

消費税の届出は お済みですか

新たに課税事業者となる場合、税務署に「消費税課税事業者届出書」の提出が必要です。

☎下記のいずれかに該当する個人事業者

▶令和6年分の課税売上高が、1,000万円を超えている方

▶令和7年1月1日から6月30日までの期間の課税売上高が、1,000万円を超えている方

《簡易課税制度が選べます》

令和6年分の課税売上高が5,000万円以下の個人事業者は、簡易課税制度を選択できます。

令和8年分から簡易課税制度を適用して申告する場合は、12月31日(水)までに税務署に「消費税簡易課税制度選択届出書」を提出してください。

くわしくは、国税庁HPまたは名寄税務署へ問い合わせください。

☎名寄税務署電話相談センター ☎ 0570(00)5901



◀ 国税庁HP



不足額給付金 申請期限が間近です

対象者には、申請書類を送付しています。11月14日(金)までに支給確認書の提出がない場合は、申請を辞退したとみなしますので、忘れずに申請してください。

対象と思われる方で、書類が届いていない場合は問い合わせください。くわしくは、市HPをご確認ください。

☎下記の①②いずれかに該当する方

①当初調整給付金に不足が生じると見込まれる方

(例)

▶令和5年所得よりも令和6年所得が減少した方(失業など)

▶令和6年中に出生などで扶養親族が増えた方 など

②下記の要件全てに該当する方

▶定額減税の対象外の方(所得税及び個人住民税所得割がゼロ)

▶青(白)色事業専従者・合計所得金額が48万円超の方

▶令和5・6年非課税世帯給付などの対象世帯主、世帯員ではないこと

☎税務課市民税係 ☎ (26) 7 7 2 0

国民年金保険料 控除証明書の送付

令和7年中に国民年金保険料を納付した方に、日本年金機構から「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が送付されます。

保険料は社会保険料控除の対象で、年末調整や確定申告に必要です。大切に保管してください。

送付時期

▶10月下旬～11月上旬に送付される方→令和7年1月1日～9月30日に納付された方

▶令和8年2月上旬に送付される方→令和7年10月1日～12月31日に今年初めて納付される方

☎▶ねんきん加入者ダイヤル ☎ 0570(003)004

いつでも、どこでも
オンラインで行政手続き



▲申請サイト

オンライン申請サービス

住民票や所得証明書などの交付をスマートフォンで申請すると、後日自宅に届きます。(手数料はオンライン決済可能)

灯油タンクは 積雪前に点検しよう

積雪前に、灯油タンクなどを点検しましょう。

配管や継ぎ目に損傷がないか確認し、必要な場合は修理しましょう。また、使用しない場合は灯油を抜き取り、漏れないようにしましょう。

灯油が漏れて土や川を汚染した場合、原因者が処理費用を負担することになります。

問都市環境課管理係 ☎ (26) 7 7 9 6



除雪マナーを守ろう

除雪作業を安全・迅速に行うため、皆様のご協力をお願いします。

▶雪は、市内各所の市民雪捨て場か自宅の敷地内に捨て、周りに迷惑をかけないようにしましょう。
▶道路や歩道に雪を捨てないでください。

▶除雪車はとても危険です。絶対に近づかないでください。

▶路上駐車はやめましょう。通行や除雪作業の妨げになります。

問施設維持センター ☎ (23) 2 2 5 1

正しく使おう流雪溝

流雪溝は、11月25日(火)から利用できます。

ルールを守って正しく利用してください。

▶投雪時間は1時間です。

▶大雪のときは、前半と後半の2回に分けて投雪してください。

▶作業するときは、車両や歩行者などに注意してください。

▶投雪時は、必ず「投雪作業中」の看板を立ててください。

▶投雪口にスコップなどが落下したときは、すぐに巡回のパトロール員や施設維持センターに連絡してください。

※投雪用具の修理が必要な場合は、パトロール員や施設維持センターに連絡してください。

問施設維持センター ☎ (23) 2 2 5 1



市指定給水工事業業者

三野建設株式会社の指定を停止しました。(停止期間→10月14日～令和8年4月13日)

また、土別市管工事業協同組合を新規登録しました。

問上下水道局整備係 ☎ (26) 7 8 0 0

環境・衛生



除雪サービス 受付を開始しています

12月から3月まで、屋根や軒下、玄関から道路までの通路などを除雪するサービスです。

※令和6年の収入(遺族年金や障害年金などを含む)が294万6千円以下で、ほかからの援助が困難な次のいずれかに該当する世帯

※障がい者手帳などを有している世帯は、収入基準が変わる場合があります。

①65歳以上で構成する世帯

②3級以上の身体障がい者世帯(聴覚・言語障がい者を除く)

③心身障がいまたは疾病などの事由が認められる世帯

※次に該当する場合は対象外

▶自力で除雪ができる

▶ほかの居住者がいて玄関・通路が共同(アパートや市営住宅など)

▶店舗を兼ねていて玄関が同じ

▶人が住んでいない建物(物置や納屋、空き家など)

※前年の収入により異なります。

▶通路→月額660円～2,640円または無料

▶屋根・軒下→30分あたり390円～1,980円

問①→高齢者福祉課・朝日支所地域生活課へ②③→地域福祉課・朝日支所地域生活課へ

※持ち物世帯全員の前年の収入がわかるもの(年金振込通知書など)

問▶高齢者福祉課高齢者係 ☎ (26) 7 7 5 2 ▶地域福祉課地域福祉係 ☎ (26) 7 7 4 4 ▶朝日支所地域生活課 ☎ (28) 2 1 2 1

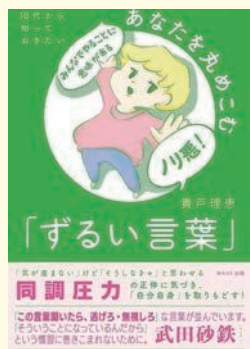


★男女共同参画の関連図書の紹介★

10代から知っておきたい
あなたを丸め込む「ずるい言葉」

貴戸 理恵 著

「仲間だろ」「ノリ悪！」
など、`気が進まない、けど`
`そうしなきゃ、と思わせる`
同調圧力。その正体は？
生きづらさを考える社会
学者が、目に見えない「空
気」に飲みこまれないため
の考え方を伝授する。



産む気もないのに生理かよ！

月岡 ツキ 著

どうして産みたいと思えないのか、どうして産みたくな
いと言い切れないのか。自分
の身体、自分を産んだ母、母に
なった友達、生きてきた世界、
いま生きている社会。さまざ
まな側面から「産む産まない
問題」を綴る。



図書館で貸出中！

士別地域療育講演会

神経発達症(発達障がい)への理
解を、一緒に深めませんか。

講師は、合同会社たかぎ発達支
援室代表の高木陽出さんです。

日11月20日(木)午後6時30分
～8時

所市民文化センター1階研修室

対どなたでも

定80人 ￥無料

※定員に満たない場合は当日受付
も可。託児希望者は要事前申込

申問11月13日(木)までにこども
通園センターのぞみ園 ☎(23)
0727へ

健康・福祉

病院再整備に関する
市民説明会

市立病院のあり方検討市民委員
会による、病院のあり方に関する
答申内容や、再整備基本方針策定
の進ちょく状況などを説明しま
す。

日11月7日(金)午後6時～

所保健福祉センター1階

対市民

申不要 ￥無料

問市立病院総務課 ☎(23) 2166

子宮がん検診

料金は、市HPをご確認ください。

日令和8年1月27日(火)

※午後1時～1時20分受付

所成人病健診センター

対20歳以上で、令和8年3月末時
点で偶数年齢の女性

※無料クーポン対象者(21歳の方)

定20人

申令和8年1月6日(火)までに
ネット予約もしくは北海道けんし
ん予約コールセンター ☎0120
(149) 375へ

問保健福祉センター ☎(22)
2400

狩猟期間中は
入林を控えよう

エゾシカ狩猟期間中(10月1
日～3月31日)は、多くの狩猟者
が国有林・道有林へ入林します。

狩猟にともなう事故防止のため、
期間中は狩猟目的以外での入
林は控えてください。

問上川北部森林管理署 ☎01655
(4) 2551、上川総合振興局北部
森林室 ☎01656(2) 1726

ゆずります
ゆずってください

▶ゆずります

・ブレザーダンス

▶ゆずってください

・電動糸紡ぎ機

・手動糸紡ぎ機

※10月17日現在の情報です。

※市が受け付けた後は、双方で調
整いただきます。

問くらし安全課くらし安全係 ☎
(26) 7736

催し・講座

図書館よみきかせ会

所図書館よみきかせ室

▶よみきかせ会

日11月9日(日)、22日(土)午前
10時30分～11時

▶ちびっこよみきかせ会

日11月27日(木)午前10時30分
～11時

問市立図書館 ☎(29) 2153

博物館講座 「古文書教室③」

明治時代の上士別の古文書を読み、町の歴史を解説します。

日 11月24日(月)午後1時30分～

所 市民文化センター 2階視聴覚室

対 中学生以上

定 20人 ￥200 円

申 問 11月23日(日)までに市立博物館 ☎ (22) 3 3 2 0 へ

地域食堂「つながり」

みんなが気軽に集える居場所づくりを目的に開催します。

食事やおしゃべりなどをして楽しくすごしませんか。お気軽にお越しください。

日 11月15日(土)午前11時～午後1時

所 市民文化センター

対 どなたでも

¥ カレーライスとコーヒーのセット 500 円

申 不要

問 高齢者福祉課地域包括支援センター ☎ (26) 7 7 5 4

北大交響楽団室内楽 ファミリーコンサート

北大交響楽団首席演奏者5名と翔雲高校吹奏楽局有志2名の共演で、音楽コンサートを開催します。未就学児の鑑賞もできますので、ぜひお越しください。

日 12月6日(土)午後3時～

所 市民文化センター 4階小ホール

対 どなたでも

¥ 大人1,000 円、高校生以下500 円、未就学児は無料

申 問 北海道音楽文化交流会・崎原さん ☎ (24) 2 2 6 2

本物の葉っぱでつくる ミニツリー

ヒバやトウヒなどの葉っぱを使って、小さなクリスマスツリーを作ります。

日 11月30日(日)午後1時30分～

所 市立博物館視聴覚室

対 どなたでも(小学3年生以下は要保護者同伴)

定 10 人 ￥200 円

申 問 11月23日(日)までに市立博物館 ☎ (22) 3 3 2 0 へ

極楽落語会第29夜 柳家さん喬の夜咄

さん喬師30 回目の来館です。

滑稽話と人情噺。沢山のネタのなかから、どんな噺が楽しめますやら。

日 12月3日(水)午後6時30分～

所 あさひサンライズホール

¥ 前売2,500 円、当日3,000 円

※全席自由

チケット フードショップかわ井、市民文化センター、市立図書館、夢企画、道北日報、あさひサンライズホール

申 問 あさひサンライズホール ☎ (28) 3 1 4 6



図書館情報

問 市立図書館 ☎ (29) 2153

今月のオススメ!

現代俳句協会 編



「現代俳句歳時記 冬 (新年)」

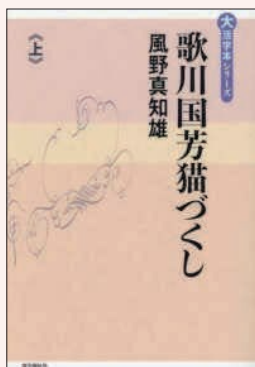
日本人の美意識の集大成、特に季語は精神風土を映す鏡といわれてきた歳時記。その季語を現代の生活実感に合わせ新たに編纂。

小説

今月の新刊図書

その他

風野 真知雄 著



「歌川国芳猫づくし」

黒船来航の時代に八面六臂の活躍を見せた天才絵師・歌川国芳の謎多き時代短編集。8匹の猫に囲まれつつ遭遇する怪事件の数々とは。

なんかの菌 著



「水族館飼育員のただならぬ裏側案内」

元水族館職員が、4 コママンガやイラストを交え、水族館の裏側を紹介しつつ、生きものや水族館を違った見方で楽しむ手がかりを提案。

その他

Jアラート訓練・試験

国からのJアラート通知による地震速報訓練、情報伝達試験を行います。

※避難訓練はありません。

※放送内容は、変更になる場合があります。また、当日の天候などで試験を中止する場合があります。

☎総務課行政係 (26) 7 7 8 4

《緊急地震速報訓練》

訓練放送が流れたら、頭を保護して机の下に避難するなど、身を守る行動をしましょう。

☎11月5日(水)午前10時ごろ

《情報伝達試験》

☎11月12日(水)午前11時ごろ

スキー授業の学校支援サポーター

市内の市立小・中・高等学校のスキー・スノーボード授業をサポートしていただける方を募集しています。くわしくは問い合わせください。

※昨年までに登録している方は、新たな申し込みは不要です。

※登録者はスポーツ安全保険に加入します。(本人負担はありません)

※実績に応じて、交通費などを支給します。

☎日向スキー場、あさひスキー場

☎市民(資格不問、ただしスキー・スノーボード指導の手伝いができる方)

定若干名

☎12月5日(金)までに社会教育課社会教育係 (26) 7 3 0 8へ



博物館講座「昔の手仕事」

稲わらでわら細工を作ります。

☎12月6日(土)午後1時30分～

☎生涯学習情報センター地階

☎どなたでも(小学3年生以下は要保護者同伴)

定15人 費¥300円

☎12月5日(金)までに市立博物館☎(22) 3 3 2 0へ

募集・告知

「高齢者虐待かも…」と思ったら

「家族から暴力を受けている」「隣の家から怒鳴り声が聞こえる」など、身近に高齢者虐待と思われる事例があれば、相談窓口にご連絡ください。

☎高齢者福祉課地域包括支援センター☎(26) 7 7 5 4、高齢者福祉課高齢者係☎(26) 7 7 5 2

公営住宅入居者募集

1月入居

☎士別地区：建築課住宅係☎(26) 7 7 2 6

☎朝日地区：朝日支所地域生活課経済建設係☎(28) 2 1 2 1

区分		団地名	所在地	单身	建設年度	階数	間取	月額家賃
士別地区	道営	サウスタウン青葉	西 2－ 15 （C棟 304 号室）	可	H13	3 階	3LDK	22,100 円～
	市営	東山	東丘 2 （B 1 棟 105 号室）	一部可	H9	1 階	2DK	15,500 円～
		北部	東 2 北 8 （C棟 404 号室）	一部可	H17	4 階	1LDK	15,500 円～
		北部	東 2 北 8 （D棟 401 号室）	一部可	H19	4 階	1LDK	15,700 円～
		桜丘	東 8－ 2 （A棟 204 号室）	一部可	H11	2 階	1LDK	17,200 円～
		西	西 3－ 2 （A棟 206 号室）	不可	H23	2 階	3LDK	24,800 円～

※单身「一部可」は、満60歳以上の方や障がい者、生活保護受給者などが申込みできます。

※このほか、随時申込みを受け付けている団地があります。くわしくは、各地区担当に問い合わせください。

※募集内容は、一部変更となる場合があります。

☎受付期間11月4日(火)～18日(火)午後4時まで

☎原則郵送で受け付けます。申込方法や条件など、くわしくは受付期間内に問い合わせください。

☎必要書類

入居申込書(市HPからダウンロード可)のほか、マイナンバーカードなどの写真付きの本人確認書類や、所得がわかる書類など

☎申込条件住宅に困窮している(持ち家がない)ことや、収入基準や募集住戸ごとの世帯条件、市税などの滞納がないことなど。

☎住宅見学受付期間内の平日午前9時から午後4時まで。見学希望日の前日までに申込みください。

☎抽選11月25日(火)午前10時 来庁不要です。

●11月は「児童虐待防止推進月間」です

児童虐待の現場や、その可能性を見つけたときは、次の窓口に情報提供してください。

情報提供者に関する秘密は守られます。

また、「親子のための相談LINE」で、子育ての悩みごとなどが相談できます。



▲相談LINE

相談窓口

▶児童相談所全国共通ダイヤル

189(いちはやく) ※通話料無料

▶こども家庭センター ☎(23) 3984

✉kateisoudan@city.shibetsu.lg.jp



●11月12～25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です

女性への暴力や性犯罪、セクハラ、ストーカー行為などは、人権を著しく侵害する行為であり、決して許されるものではありません。

ひとりで悩まず、まずは相談してください。

相談窓口

▶DV相談ナビ ☎ #8008

▶DV相談プラス ☎0120(279)889

▶性犯罪・性暴力のための
ワンストップ支援センター ☎ #8891

▶性犯罪被害相談電話(警察) ☎ #8103

▶性犯罪に関するSNS相談Cure Time ▲SNS相談

▶士別市DV専用ホットライン ☎(22) 1055



▲SNS相談

●女性のための相談窓口

暴力(DV)の相談なども含む、女性が抱える生活面の悩みごとを受け付けています。

秘密は守りますので、電話相談もしくは窓口にお越しください。

相談窓口

▶こども・子育て応援課 ☎(26) 7759

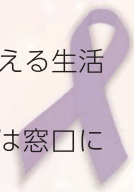
▶北海道立女性相談支援センター ☎011(666)955

	平日	土日祝日
相談窓口	午前9時～ 午後5時	
DV相談	午前9時～ 午後8時	午前9時～ 午後6時



※年末年始は受け付けていません。 ▲メールフォーム

※身に危険が迫っているときは、110番通報してください。



運転免許更新時講習

所市民文化センター

図士別地区交通安全協会連
合会(士別警察署内)

☎(23) 0110

※午前9時～午後4時30分
(正午～午後1時を除く)



●11月の日程

優良	①11月13日(木) 午後1時～1時30分
	②11月18日(火) 午後6時～6時30分
一般	11月18日(火) 午後7時～8時
違反	11月13日(木) 午後2時～4時

※日程は変更する場合があります。

●12月の日程

優良	①12月9日(火) 午後1時～1時30分
	②12月16日(火) 午後6時～6時30分
一般	12月16日(火) 午後7時～8時
違反	12月11日(木) 午後6時～8時
初回	12月9日(火) 午後2時～4時

相談窓口

●孤独・孤立、ひきこもり相談

社会全体のつながりが希薄化しているなかで、孤独・孤立、ひきこもりが大きな問題になっています。まずは窓口で相談してみませんか。

図地域福祉課生活支援係・生活困窮者相談支援員
☎(26) 7743



～お困りごとなど受け付けます～

●無料法律相談

弁護士が応じます。3開庁日前までに申し込みください。

図11月16日(日) 正午～午後3時

※1人25分間

所市役所相談室(1階)

申問くらし安全課くらし安全係 ☎(26) 7736



▲車も冬支度を始める時期です。秋の交通安全運動期間に、人の波・旗の波が行われました。



▲今年も盛況！肉盛りフェスが行われ、多くの来場者でにぎわいました。



▲「明日の地球を救うため、消費者にできること」をテーマに、土別消費生活展が行われました。



▲北北海道ダイハツ販売株式会社とのコラボ企画で、健康安全運転講座が行われました。



▲市庁舎の市民テラスで防災ラウンジを実施し、災害対策に関する講演や炊き出し体験を行いました。



▲各地からてん菜が続々搬入！日本甜菜製糖土別製糖所で、今期の製糖作業が始まりました。

令和7(2025)年11月1日発行 広報しべつ No.243

■記事を掲載してみませんか？

イベントの開催情報やサークル会員募集、講演会などの記事掲載依頼は、電話のほかにFAXやメールでも受け付けています。

■発行／土別市役所市民部くらし安全課くらし安全係
〒095-8686 土別市東6条4丁目1番地
☎ 0165(26)7736 FAX 0165(23)4790
くらし安全課メールアドレス
kurashianzenka@city.shibetsu.lg.jp

■編集・印刷／株式会社道北日報社



▲市HP

UD FONT 見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

しべつの人口動態(9月末現在)

人口	16,136人(−27)
男性	7,724人(−12)
女性	8,412人(−15)
自然増減	出生6 死亡24
社会増減	転入50 転出58 その他−1
世帯数	8,658世帯(−5)
地区別人口	中央 13,640人
	上土別 642人
	多寄 679人
	温根別 225人
	朝日 950人